CNIPA など 3 機関、知財権担保融資・保険の典型事例の第一陣 20 件を発表

2023 年 1 月 24 日
JETRO 香港事務所

2023 年 1 月 20 日、国家知識産権局（CNIPA）弁公室、中国銀行保険監督管理委員会（銀保監会）弁公庁、国家発展改革委員会（国家発改委）弁公庁の 3 機関が連名で「**知的財産権担保融資・保険の典型事例（第一陣）の公開に関する通知**」（关于发布首批知识产权质押融资及保险典型案例的通知[1]）を発表した（通知は 1 月 12 日付け）。

本典型事例は、「**知的財産権担保融資業務の更なる強化に関する通知**」（关于进一步加强知识产权质押融资工作的通知[2]）（2019 年 8 月 銀保監会・CNIPA・国家著作権局）および「**知的財産権担保融資の"入園惠企"に関する行動計画（2021-2023）**」（知识产权质押融资入园惠企行动方案（2021—2023 年）[3]）（2021 年 6 月 CNIPA・銀保監会・国家発改委）の関連する展開に従って、CNIPA など 3 機関が知財権担保融資・保険に関する事例を募集し、地方の関連部署や金融機関から提出された事例に基づいて選定したものである。

選定された 20 の事例（詳細は別紙を参照）のうち、地方政府等の公的機関を主体とする知財権保険に関する取組みが 5 件（番号 16~20[4]）であり、残りは知財権担保融資（企業と銀行のマッチング含む）に関する取組みである。そして、知財権担保融資に関する取組みのうち、地方政府を主体とするものが 9 件（番号 1~9）、銀行を主体とするものが 6 件（番号 10~15）である。

本典型事例を発表することにより、選定された取組みを称賛するだけでなく、他の地方政府や銀行等に対して参考情報を提供するとともに活動を促す意図があるものと思われる。今後の知財権担保融資・保険の動向が注目される。

（以上）

---

1 ［原文 URL］https://www.cnipa.gov.cn/art/2023/1/20/art_75_181574.html
2 ［原文 URL］http://www.gov.cn/xinwen/2019-08/18/content_5422079.htm
3 ［原文 URL］http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2021-06/30/content_5621659.htm
4 別紙の表に掲載の番号。以下同様。

【その他の参考資料】

- 「知的財産権強国建設綱要」（2021 年 9 月 中共中央・国務院）

  ［原文］http://www.gov.cn/zhengce/2021-09/22/content_5638714.htm

  ［仮訳］https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/gov/20210923_jp.pdf

  ※「・・・知的財産権の資産評価、取引、転化、供託、投資・融資などの付加価値サービスの開発を支持する」、「知的財産権金融を積極的かつ着実に発展させ、知的財産権の質権設定情報プラットフォームを整備し、各種の知的財産権の混合質権設定と保険の発展を奨励し、知的財産権融資モデルの革新を規範的に模索する」等が挙げられている。

- 「“十四五”知財保護運用計画」（2021 年 10 月 国務院）

  ［原文］http://www.gov.cn/zhengce/content/2021-10/28/content_5647274.htm

  ［仮訳］https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/gov/20211028_jp.pdf

  ※「知的財産権金融を積極的かつ着実に発展させる。知的財産権の担保融資体系を改善し、知的財産権の担保融資リスク管理体制を整備し、担保物の処分体制を整備し、知的財産権質権設定情報プラットフォームを構築する。銀行の内部審査管理モデルの刷新を支援し、金融機関銀行業による単独融資計画の活用および不良率審査の改善などの管理監督政策を推進し、リスクコントロールの前提の下、知的財産権の担保融資規模を拡大する。知的財産権保険、信用担保などの金融商品の刷新を奨励し、知的財産権の実用化を支援する金融の役割を十分に果たす」、「・・・知的財産権に関する投融資、保険、資産評価などの付加価値サービスを開拓し、知的財産権サービス業の新業態・新モデルの発展を促進する」、「保険機関が海外の知的財産権侵害保険事業を実施することを奨励する」等が挙げられている。

  ※さらに、「中小企業向け知的財産権戦略推進プロジェクト」と題したコラムにおいて、「中小企業の知的財産権に係る融資チャネルを開拓する。各種金融機関による知的財産権金融サービスの革新を奨励し、金融商品の供給を充実させ、中小企業が知的財産権に質権を設定し融資を得ることへの支援に力を入れ、リスク分担補償メカニズムを整備する」ことも記載されている。

（別紙）［仮訳］

	事例名	事例概要
1	江蘇省、「100 億融資行動」（“百亿融资行动”）を開始、知的財産権の金融エコロジーを構築へ	江蘇省知識産権局と中国銀行保険監督管理委員会江蘇監督局は、多くの金融機関と手を組み、データ情報化による顧客細分化の推進、総合評価による評価問題の解決、サービス円滑化による融資効率の向上、政策統合による融資コストの削減、商品多様化によるシステムリスクの低減、部門提携によるシナジーの形成など、「100 億融資行動」（“百亿融资行动”）を深く展開しました。このプロジェクトは、省市県が協力して省全体が「一枚看板」となった知的財産権金融エコロジーを目指している。南京市は知的財産権金融のためのインターネット公共サービスプラットフォームを構築し、中小企業や金融機関に対し、融資の申し込みから価値評価、デューデリジェンス、担保融資登録、信用供与、融資後のサービス、担保処理までの全プロセスと標準化されたオンラインサービスを提供し、知的財産権担保融資の円滑化を大幅に改善する。2002 年から 2022 年 9 月までの間に、省内の銀行 91 行、金融保証機関 13 社、金融投資機関 31 社が知的財産権担保融資に参加し、その累計融資額は 1000 億元近くに達している。
2	湖南省、知的財産権担保融資の市場型リスク補償メカニズム構築を探索	湖南省、長沙市および湖南保税区岳陽地区の知的財産部門は、総額 6500 万元規模の知的財産権担保融資リスク補償基金の設立を推進し、湖南省知的財産交流センターに市場志向型の運営を委託し、「リスク補償基金 45%、協同組合銀行および指定協同組合保証・保険機関 45%、評価・処分機関 10%」のリスク負担比率に従い、「誰が参加し、誰が利益を得て、誰が責任を負うか」（“谁参与、谁受益、谁担责”）というリスク分担の仕組みを確立した。2022 年 6 月現在、計 206 件の専利・商標の誓約がリスク補償基金による補償のために登録され、担保融資額は 25.6 億元

		に達し、約 200 社の科学技術系中小企業に恩恵が及んでいます。
3	広西チワン族自治区、「桂惠贷－知的財産権担保融資」（桂惠贷—知识产权质押贷”）を創設し、地域と自治体が連携した知的財産権担保融資モデルを確立	広西チワン族自治区知的財産権局は、「桂惠贷」の支援範囲に知的財産権担保融資を組み込んだ特別商品「桂惠贷－知的財産権担保融資」（桂惠贷—知识产权质押贷”）を発売した。 地域と自治体の連携メカニズムを構築し、融資額の 3%ポイントの割合で利子補給を行い、自治区の金融と企業の地元金融が比例して負担する。金融機関が金利を下げて優遇融資を行い、その後、金融部門に利子補給を申請するという金融補助金方法を最適化した。国家と自治区の知的財産権模範優位企業などの市場関係者の知的財産権担保融資を重点的に支援し、管理のためのリストシステムを実施した。2022 年 1 月から 9 月までの間に、専利および商標の担保融資登録は地域全体で 214 件登録され、前年同期比 240%増、担保融資額は 14.6 億元（約 218%増）に達した。
4	杭州市、政策シナジーを形成し、知的財産権金融サービス体制を整備	杭州市知的財産権局は、3000 万元規模の専利担保融資リスク補償基金の設立を推進し、杭州における知的財産権運用のための公共サービスプラットフォームを構築し、銀行と企業の良好なマッチングサービスを提供し、金融機関、業務サービス機関、革新主体が手を携えて知的財産権の融資、貸付、投資、評価の「一体化」（“一体化）モデルを構築し、知的財産権の証券化やデータ知的財産権担保融資という新しいモデルを模索し、知的財産権金融サービスシステムを継続的に改善し、知的財産権担保融資規模の着実な拡大を推進した。2022 年 1 月から 9 月までの間に、杭州市の専利・商標の融資額は 32.5 億元に達し、523 社の企業に恩恵を与え、省内で 1 位となった。
5	済南市、知的財産権担保融資の閉ループ管理サービスモデルを形成するための 5 つのメカニズム構築を検討	済南市知的財産権局は、知的財産権担保融資の「政府の指導、政策の支持、市場の運営、企業の利益」（“政府引导、政策支持、市场运作、企业受益”）という作業理念を堅持し、知的財産権担保融資に取り組み、リソースを統合し、複数の関係者と協働し、融資補助、リスク補償、提携サ

		ービス、業績評価、銀行と企業のマッチングなどの五つのメカニズムの構築を検討し、知的財産権担保融資の閉ループ管理サービスモデルを形成し、「入園惠企」を常態化することにより、企業の「対面」（“面对面”）サービス、「ピアツーピア」（“点对点”）サポートを深化させる。2018年から 2022 年 9 月までの間、市内で専利・商標の担保融資登録が 892 件、担保融資額は 83.6 億元に達し、400 社以上の企業に恩恵を与え、企業の困難な状況を効果的に緩和することができた。
6	武漢市、「サービス型政府＋多次元モデル」（“服务型政府+多维模式”）で知的財産権担保融資の加速を実行	武漢知識産権局は、「リスク分担メカニズム＋専門機関の設立＋革新的な評価方法＋リストベースのターゲットマーケティング」（“风险共担机制+设立专营机构+创新评估方式+清单式靶向营销”）という知的財産権金融モデルを打ち出し、知的財産権担保融資金融のための金融リスク補償、融資金利補助、保険料補助などのメカニズムを構築した。2021 年、専利・商標の担保融資登録は 151 件、担保融資額は 19.9 億元に達し、2022 年 1 月から 9 月までの間に誓約金額は、過去最高の 27.6 億元に達し、過去最高を記録した。
7	広州市、多様で相互補完的な知的財産権担保融資モデルの形成を模索	広州市知識産権局は、多様で相互補完的な知的財産権担保融資モデルの形成を推進している。第一に、政府が指導・支援し、商業銀行が企業と直接マッチングする「政府・銀行・企業」（“政银企”）連携モデル、第二に、政府の支援による融資コストの削減、サービス機関による融資効率化、銀行と企業のドッキングによる迅速な融資を実現する「政府・銀行・企業サービス」（“政银企服”）連携モデル、第三に、リスク補償基金協力モデル、知的財産権リスク補償基金を通じて、商業銀行の債務リスクを共有するとともに商業銀行の知的財産権の与件を強化し、科学技術型零細企業の資金調達を支援するものである。この 3 つのモデルは互いに補完し合い、広州市における知的財産権担保融資の急速な発展を促進した。2021 年、広州市の専利・商標の担保融資の登

		録額は前年比 56.12%増の 114.6 億元に達し、650 社以上の企業に利益をもたらし、2022 年 1 月から 9 月までの間に、担保融資登録は 649 件、担保融資額は 96.1 億元に達した。
8	成都市、公共プラットフォームでリソースを収集する利点を十分に発揮し、知的財産権担保融資サービスのチェーンを拡張	成都市知的財産権局は、成都知的財産権取引センターの建設を支援し、リソースのプール化を利用して、需給のマッチング、価値評価、担保付き知的財産権の処分などのサービスを向上させ、「知贷通」サービスプラットフォームをフルタイムで運営し、知的財産権の価値評価と価格公表システムを包括的に構築した。2022 年 9 月現在、成都知識産権取引センターは「知贷通」プラットフォームで計 118 件の融資を行い、融資額は 6.9 億元となった。
9	台州市、知的財産権担保融資の「ワンストップ」（"一站式"）サービスを推進	台州市知的財産権局は、政府・銀行・企業の連携を強化し、中国初の地方商標担保融資登録受付窓口を活用し、迅速かつ便利な担保融資登録を推進した。オンラインとオフラインを組み合わせた活動、革新的な製品モデル、社内外のインセンティブ強化、コスト削減策の実施により、知的財産権担保融資の「ワンストップ」（"一站式"）サービスが促進され、中小企業の資金調達の問題を効果的に軽減し、民間経済の質の高い発展を支援した。2022 年 1 月から 9 月までの間に、台州市では専利・商標の担保融資登録は合計 856 件だった。そのうち、商標登録の担保融資登録は 395 件で、中国の地級市の中で 6 年連続 1 位となった。
10	農業銀行、知的財産権担保融資の信用支援を拡大するため、業務メカニズムおよびサービスシステムを継続的に改善	農業銀行は、軽資産顧客の評価、与信、査定が難しいという問題に着目し、知的財産権の活用を核とした特別な信用商品の開発を進め、イノベーション園区での顧客一括獲得のための全体与信モデル、点から面へという供給チェーンモデル、政府信用補完を伴う「知的財産権＋」（"知识产权+"）モデルなどの金融サービスモデルを法令に基づき遵守し、技術型・革新型などの軽資産顧客に対する保証困難な問題の解決を促進した。2022 年 6 月現在、農業銀行が知的財産権を担保にした融資残高は 107.6 億元に達した。

11	中国銀行、「全サイクル、全シーン、全チェーン」（"全周期、全场景、全链条"）の知的財産権金融サービスエコロジーを構築	中国銀行は、国家知識産権局との戦略的協力協定を全面的に実施し、「知的財産権融資革新実験室」（"知识产权融资创新实验室"）に基づき、知的財産権融資のための特別商品「惠如愿・知惠贷」を開発し、大企業、中小企業、マイクロ企業をカバーする知的財産権金融サービス体系を構築し、多様な顧客獲得、フルサイクル商品、シナリオに基づいたプラットフォームサービスを統合し、知的財産権金融サービスチェーンに存在する多くのブロックポイントを突破し続け、「全サイクル、全シーン、全チェーン」（"全周期、全场景、全链条"）の知的財産権金融サービスエコロジーを構築した。2022 年 1 月から 6 月までの間に、中国銀行が発行した知的財産権担保融資の累積額は 70.9 億元であり、累積貸出件数は 992 件に上り、金融業界では上位にランクされた。
12	建設銀行東莞支店、知的財産権金融の強化に向けた「テクノロジーフロー」（"技术流"）評価システムを推進	建設銀行東莞支店が率先して提案した「科学技術企業のイノベーション能力評価システム」（"科技企业创新能力评价体系"）は、知的財産権を中核指標とし、企業の専利の数、構造、技術内容など 32 項目の総合評価と評定を行い、評価結果を信用承認に適用するものである。2022 年 9 月現在、建設銀行東莞支店は 261 社の企業に対して 125.8 億元の専利担保融資を取り扱っており、業務量では東莞のトップバンクにランクされている。建設銀行本社では、「テクノロジーフロー」（"技术流"）評価システムの適用に関する全行的なパイロットプロジェクトを開始した。
13	交通銀行北京支店、知的財産権担保融資のコスト削減と効率化に貢献する様々なイノベーションを推進	交通銀行北京支店は、従来の知的財産権担保融資の「評価・処分が難しい」（"评估难、处置难"）という問題を解決するため、2019 年に本社と共同で新バージョンの「スマートファイナンス」（"智融通"）の専利権担保融資商品を開発し、専利評価システム、リスク処理モード、融資コスト低減のイノベーションを推進し、第三者による評価、法的審査、保険などを簡素化し、企業の返済難を緩和するために、専利の「リバースライセンス」（"反向许可"）モデルを採用し、中小・

		マイクロ企業の資金調達コストを削減するため、この事業に対して特別な優遇価格政策を認めた。2022 年 9 月現在、交通銀行北京支店は、新商品「スマート融資」（"智融通"）のもと、260 社近くの技術系零細・中小企業に総額 19 億元を貸し出している。
14	上海銀行、専利ライセンス収益権に対する担保融資モデルの確立を模索	上海銀行は、専利業務における一般的な専利実施許諾のシナリオに注目し、専利実施許諾収益担保融資モデルの確立を模索した。知的財産権担保融資は、専利権者が自己の専利を他人に実施許諾するという現実の取引を背景として、国家知識産権局への専利実施許諾契約書の提出を完了した後、当該取引の将来の収益権を売掛金の担保として登録し、より高い信用の運転資金支援を獲得するために使用した。
15	南京銀行、「"知鑫服务直通车"」を構築し、銀行と企業のマッチング特別ブランディング活動を展開	南京銀行と江蘇省知識産権局は共同で「"知鑫服务直通车"」を作り、銀行と企業のマッチングのためのブランド化及び長期的な効果を備えた特別ブランディング活動の確立を通じて、活動のトップレベルの設計を強化し、リソースの統合と連携を強化し、「政府・銀行主導、市場運営、多者参加」（"政银主导、市场运作、多方参与"）を採用し、サービス園区・サービス企業・サービスイノベーションの効率の改善に取り組み、企業に直接届くような優遇政策・施策を推進した。2022 年 6 月現在、「"知鑫服务直通车"」は「オンライン＋オフライン」（"线上+线下"）形式で 30 以上のイベントを開催し、1500 社以上の企業にサービスを提供し、中小企業の約 44 億元の資金調達に貢献した。
16	北京市、知的財産権保険試験サービスを開始し、知的財産権保険サービスのモデルを構築	北京市知識産権局は、北京市地方金融監督局など 7 つの部門と共同で、2020 年から 3 年間の知的財産権保険に関するパイロットプロジェクトを実施しており、このパイロットプロジェクトは、「政府指導、市場主導」（"政府引导、市场主导"）の原則に従い、主に保険料補助を通じて、北京市重点地域の一流企業や中小企業を対象に、専利権行使保険や専利権侵害損失保険など、包

		括的な知的財産権リスク保護を提供している。2022 年 10 月現在、北京市の 472 の企業が 4,818 件の特許を保険でサポートし、保険金額は 53.6 億元以上に達した。2022 年 9 月、中国国際サービス貿易博覧会の「北京テーマデー」（“北京主题日”）において、北京市知的財産保険試行プロジェクトは、2022 年の「二地域」（“两区”）建設において最も影響力のある政策トップ 10 に選出された。
17	上海市、保険サービスの新モデルを積極的に模索し、知的財産権担保融資を促進	上海市は 2014 年から知的財産権保険に関する試験プロジェクトを開始し、関連する保険機関が、権利保護、資金調達、運用の面で企業が直面する問題に焦点を当てることを支援し、知的財産権保険商品の体系的な一連の流れを積極的に構築・形成している。その中で、知的財産権担保融資保証保険は、企業融資のための信用補完手段の一つとなっており、保険機関は企業の資金調達ニーズに合わせて、知的財産権の価値評価、知的財産権の担保登録、保険保証サービスを提供し、提携銀行は保険機関の保険契約により企業に融資を行い、不良債権が発生した場合、保険会社が不良債権リスクを負担し、担保に入れた知的財産権の処分に責任を負い、これにより中小企業が銀行から融資を受ける際の金融支援を効果的に受けることができようになった。
18	浙江省、知的財産権保険の革新的な試験的改革を実施し、知的財産権保険のフルチェーンサービスを構築	浙江省は、「浙江省知的財産権保険革新試行改革プログラム」（《浙江省知识产权保险创新试点改革方案》）を公布し、保険メカニズムを知的財産権管理制度に融合させ、共同富裕実証区の建設を支援した。浙江省知的財産権保険革新支援センターを設立し、「知的財産権保険区」（“知识产权保险专区”）プラットフォームを立ち上げ、PCT 国際特許、ハーグ工業デザイン、マドリッド商標など、業界をリードする数々の保険商品を革新的に発売し、出願手数料の補填、侵害損失と侵害責任、科学技術成果の応用と転化、企業秘密の保護などリスク保護の全チェーンをカバーしている。省内の知的財産権保険サービス保障レベルは継続的に向上している。2022 年 9 月現在、

		省内の保険機関は 70 近くの知的財産権保険商品を提供し、保障額は 12 億元近くに達している。
19	寧波市、知的財産権の「保険＋権利維持＋サービス」モデルを構築	寧波市は、知的財産権の「保険＋権利維持＋サービス」モデルを革新し、知的財産権保険運営サービスセンターを設立し、知的財産権保険連盟を共同で構築し、知的財産権の出願、転化、権利維持の全チェーンをカバーする保険商品を推進し、専利、商標、地理的表示、営業秘密などの知的財産権保険のフルカバーを達成した。2022 年 9 月現在、合計 5,992 件の商標、1,859 件の専利等をカバーし、カバー額は 6.9 億元以上、支払額は 75.6 万元である。
20	広州開発区、知的財産権の海外不法行為責任保険を実施し、海外権利保護サービスシステムを全面的に改善	広州開発区は、海外の知的財産権紛争に関する重点分野と重要な局面に着目し、企業の海外での権利保護に対する支援を強化し、知的財産権侵害に対する海外賠償責任保険を導入し、企業の海外紛争リスクへの対処能力を強化した。2022 年 9 月現在、合計 41 社の企業が保険に加入し、補償総額は 1.3 億元で、市場の需要と発展の可能性が最初に現れた。

（以上）